

7月6日(火曜日)

福 島 民

観光列車「風っこ号」運行

只見線
復旧応援

県が来月JR若松―川口間



JR只見線沿線地域の食材を使った「奥会津さとべんとう」

JR只見線の利活用促進に向け、県は八月七、八の両日、JR会津若松(会津若松市)

会津川口(金山町)駅間で、団体臨時列車の観光トロッコ列車「風っこ号」を運行する。

津町)でも乗り降りできる。車内で沿線地域の特産品を販売する。

「分とく山」の総料理長の野崎洋光さん(古殿町出身)が監修した。D、Fコースには沿線市町村のオリジナルグッズが付く。

観光トロッコ列車「風っこ号」の行程

◆A、B、Cコース◆
風っこ号指定席、弁当「奥会津さとべんとう」

【Aコース】
会津若松駅 午前10時15分発
会津柳津駅 午前11時25分着

【Bコース】
会津柳津駅 午前11時25分発
会津川口駅 午後0時28分着

【Cコース】
会津若松駅 午前10時15分発
会津川口駅 午後0時28分着

※弁当は基本料金に1000円加算で「奥会津わっぱ弁当 結」に変更可能。弁当なしは基本料金から1000円引き

◆D、E、Fコース◆
風っこ号指定席、沿線市町村オリジナルグッズ

【Dコース】
会津柳津駅 午後3時1分発
会津若松駅 午後4時4分着

【Eコース】
会津川口駅 午後1時49分発
会津柳津駅 午後3時1分着

【Fコース】
会津川口駅 午後1時49分発
会津若松駅 午後4時4分着

席は四人定員のボックス席ごとに販売している。一人当たりの基本料金はA、B、D、Eの四コースが一人利用三千円、二人利用二千円、三人利用千七百円、四人利用千五百円。C、Fの両コースが一人利用四千円、二人利用二千五百円、三人利用二千円、四人利用千七百五十円。

びゅうトラベルサービス「日本の旅、鉄道の旅」のサイトから予約できる。問い合わせは県只見線再開準備室 電話024(521)8736(平日のみ)。